



CanVasは、2014年2月に「宇治橋通り商店街を元気にしたい!」という学生の思いと、宇治橋通商店街振興組合佐協理事長のご協力により結成された学生団体です。現在40名のメンバーで活動を行うCanVasは、宇治橋通り商店街の更なる活性化を目指し、笑顔溢れる「笑店街」づくりに取り組んでいます。

メールやDMをいつでも気軽に送ってください
E-mail : canvas.uji@gmail.com



まちあるきイベントの実施



●宇治ロゲイニングの実施

「ロゲイニング」の手法を用いて、人物や商店街でのお買い物などを得点に含めることで、ゲーム感覚でまちあるきを楽しんでもらうことが出来るイベントを目指しています。今年、大学の校友会の方々を招いたロゲイニングを新しく行いました。



●新規のロゲイニングに向けて

1月スタートのNHK大河ドラマ「光の君へ」にあわせ、源氏物語をテーマにした新しいロゲイニングを作成しています。今年度は、学内や他大学の学生を招き、実際にロゲイニングを楽しんでいただく試験実施に取り組んできました。今後は、参加者の声を取り入れ、ブラッシュアップしていきます



宇治橋通り商店街を盛り上げる



●宇治橋通りスマイルサタデー(8月)

商店街が主催するクラフトビールのイベントに参画し、子ども達が楽しめるワークショップブースの出展と商店街振興組合のブースのスタッフを務めました。



●宇治橋通りわんさかフェスタ(10月)

宇治橋通り商店街最大のイベントです。CanVasは、実行委員会にも加わり、準備段階から関わっています。フェスタ当日は、子どもを対象にイベントエリアを周遊できるスタンプラリーの企画と、フェスタに参加するNPOなどの団体に呼びかけ、人手が必要なブースに、運営お手伝いスタッフ派遣するなど、フェスタ全体のサポートを行っています。



市民参加型の写真展



●市民参加型写真展「宇治ふおと!」

今年度で3回目となる市民参加型の公募写真展「宇治ふおと!」。今年度も引き続き宇治市の魅力発信事業の一環として位置づけ、市役所秘書広報課と連携しました。今年度は「君の光(ピカ)イチ」と題し、宇治市内で撮影された、1番好きなもの(人)や、1番の思い出など1番の写真を募集しました。募集期間中には、フォトグラファーの先生を招いたスマホ写真講座や、高齢者との撮影会なども企画し、昨年度より多く100点以上の作品が集まりました。作品は、宇治橋通り商店街の協力店舗(12店舗)に展示し、週末には、集会所にて一括展示も行いました。



行政や地域団体との連携



●宇治商工会議所NEWS

宇治商工会議所が会員企業(団体)を対象に発行する情報紙にて、京都文教大学の課外活動団体が、宇治市内の企業や団体取材し紹介する記事を作成しています。CanVasは今年度も2本の記事作成を担当しました。



●まち丹羽ワークショップへの参加

●FUN×FAN×FESへの参加

地域で開催されるイベントにワークショップなどで多数参加しています。宇治市が中心となり実行委員会が主催する市内高校(中学校)の文化部の合同発表会「FUN×FAN×FES」では、実行委員会にも加わり、当日はハギレを使ったワークショップを行い、地元の中高生と一緒にイベントを盛り上げました。



KASANEO

Use&Memory
revive a
fashion of the past

KASANEOは、2018年度に発足した地域連携学生プロジェクトです。「若者から高齢者幅広い世代の人々が一緒になって自然に楽しめる場づくりが必要」と考え、立ち上げました。

年齢差の大きな壁があると、どうしても話のズレなどが生じてしまい、話しづらいと思ってしまいがちではないでしょうか？

交流を発展させるためには「共通の話題を探ること」が必要だと考えました。

そこで、**私たちが提案する共通の話題は「ファッション」**です。



ファッションの流行は20周期だと言われており、若者は「ファッション」というワードに敏感で、積極的に活動に参加してくれる傾向があります。

そのようなことから、私たちはファッションに注目しました。ファッションを取り入れた活動は、高齢者から「衣服その思い出と共に提供いただく」ことから始めます。

私たちは、**衣服を「物」としてではなく、「思い出」として受け継ぐ活動**に取り組んでいます。

メールやDMをいつでも気軽に送ってください
E-mail : kasaneo.2018@gmail.com

説明会やイベント情報はSNSにアップします→



①スナップ撮影イベント



KASANEOの活動を広めることはもちろん、若者と高齢者が交流できる場づくりを目的に企画。モデル・カメラマン・スタイリストを事前に募集し、チームに分かれ、提供いただいた衣服をモデルの私服と組み合わせ現代風にコーディネートし撮影します。このイベントで撮影した写真は、交流雑誌に掲載しています。今年度発行した雑誌の撮影会は、宇治市植物公園と伏見桃山で行い、衣服とともに撮影地についても紹介しています。

②交流雑誌の作成



衣服を提供いただいた方や学生モデルの紹介、衣服のスナップ写真と、その服にまつわる「思い出」を中心に掲載しています。高齢者と若者（学生）にインタビューした記事や、趣味などを紹介するコーナーもあり、幅広い世代に関心を寄せてもらい、異なる世代同士の交流のきっかけづくりに繋がることを目的に、毎年1冊作成しています。作成した雑誌は、衣服提供者へのプレゼントと一般への配布をしています。

③KASANEO FES



KASANEO FESは、誰もが気軽に集える「居場所」を目的に開催しています。今年度は、中宇治にあるアーバンデザインセンター宇治 中宇治BASEを会場に、衣服の展示を行い、フリマとカフェのブースを設けました。観光客なども多く訪れるエリアで開催することで、これまでKASANEOの活動に関わりのなかった方の参加を増やすとともに、高齢者が行うコミュニティカフェにも協力いただき、自然な多世代交流の場づくりを目指しました。

④地域との連携イベント



KASANEOは、毎年、京都府立京都すばる高校の「高大連携ゼミ」の授業に参画しており、高校生が家族から思い出のある衣服を借り、その服を着用したファッションショーの企画を行っています。他にも、近隣の高齢者サロンとの交流や地域の団体や企業が主催するイベントに参加し、ファッションショーやワークショップなどを行っています。また、11月には、NHK京都の「京いちにち」にてKASANEOの活動が取り上げられました。